

平成 30 年度

福井大学 FD・SD シンポジウム

学生の学びを支援する教育システムの構築をめざして

今、大学に求められる「学修成果の可視化」「内部質保証」とは

大学としてカリキュラムや教育内容・方法をいかにマネジメントするかは、昨今の重要課題の一つです。学生の学修成果をいかに把握すべきか。多数のアンケートをどのように活かし内部質保証につなげるか。今回のシンポジウムでは、京都大学の山田剛史先生の講演から学生の学びの実態把握の方法とその活用法について示唆を得るとともに、最近の福井大学の様々なデータや活動を踏まえ、今後の福井大学の教学 IR の課題・改善の方向を皆様とともに考え、見出す機会としたいと思います。

平成31年 2月 22日 (金)

9:50～12:00 (受付9:30～)

■開会挨拶

[9:50～10:00]

中田 隆二

(理事 (教育・学生担当)・副学長)

会場 文京キャンパス 総合研究棟 I 13 階会議室
松岡キャンパス 管理棟大会議室
敦賀キャンパス 多目的会議室

■基調講演

[10:00～10:45]

「内部質保証と教学 IR

—学修成果をどのように把握し、
改善につなげるか—

講師：山田 剛史 先生

(京都大学高等教育研究開発推進センター・
大学院教育学研究科 准教授)



■プレゼンテーション&ディスカッション

[10:50～12:00]

コメンテーター：山田 剛史先生

◇ 「福井大学生の学修に関する傾向と特徴～学生生活実態調査(2016)を中心に」
報告者：鈴木 清 (工学部)

◇* 「入試から教員採用試験対策までの支援充実に向けた取り組み」
報告者：橋本 康弘・松本 智恵子 (教育学部)

◇* 「教育 IR データを用いた教育評価・改善のための PDCA に基づく内部質保証体制の整備」
報告者：安倍 博 (医学部)

* 2017 年度「教育改善のための重点配分経費」採択プロジェクト

◇ 全体質疑応答

司会：澁谷 政子 (福井大学高等教育推進センターFD・教育企画部門)

主催：福井大学高等教育推進センター